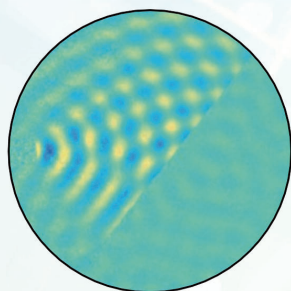


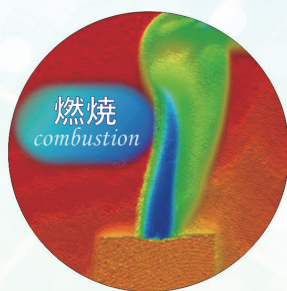
偏光高速デジタル干渉計

- ▲ 干渉計を静的計測から動的計測へ拡張（10万コマ/秒）
- ▲ トレーサなしで空間の密度分布の変化を克明に可視化
- ▲ 反射光の位相分布から平滑面の振動モード形状を解析



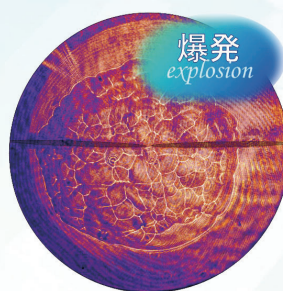
音場・超音波

- ・超音波の伝搬解析
- ・音響効果



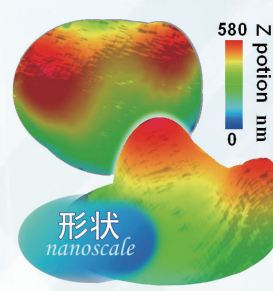
熱流体

- ・熱流体の高感度可視化
- ・希薄ガス、ガス混合



燃焼・衝撃波

- ・衝撃波の微細構造
- ・エンジン燃焼

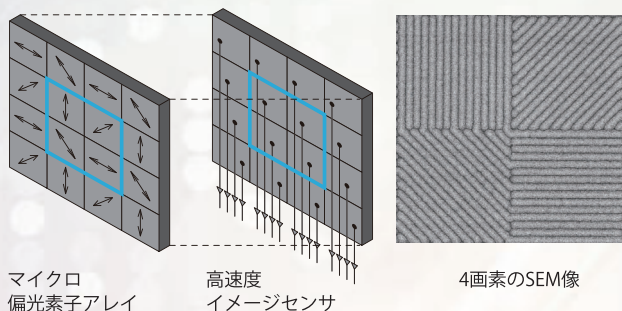


ナノ振動モード形状

- ・ミラー部品の振動解析
- ・光学薄膜の振動解析

独自の偏光高速イメージセンサ

- ・駆動部のないワンショット位相シフト法
- ・位相差の空間分布を定量化（デジタル化）
- ・秒速10万枚を超える干渉縞撮影速度

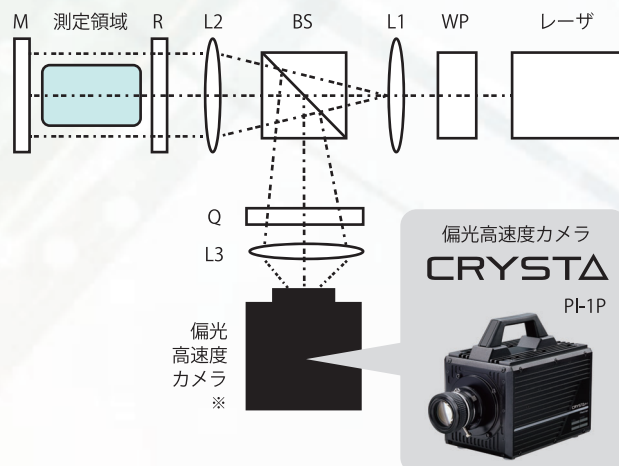


マイクロ
偏光子アレイ

高速度
イメージセンサ

4画素のSEM像

独自の長距離撮影型干渉計

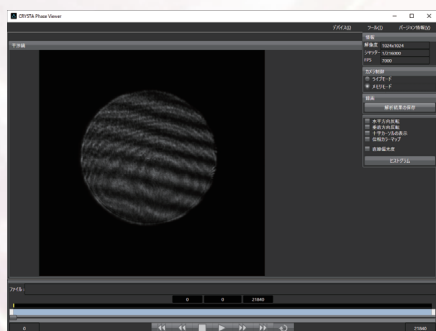


偏光高速カメラ
CRYSTA
PI-1P

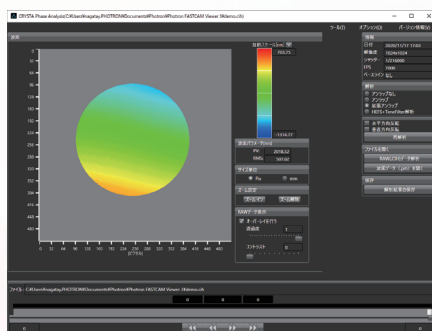


※ CRYSTA PI-1Pをお持ちのお客様には、干渉光学系 & 関連ソフトウェアの提供が可能です。

干渉計ソフトウェア



CRYSTA PHASE VIEWER（干渉縞ライブ表示、録画）



CRYSTA PHASE ANALYSIS（録画データの解析）

事例動画や最新情報
をご覧ください

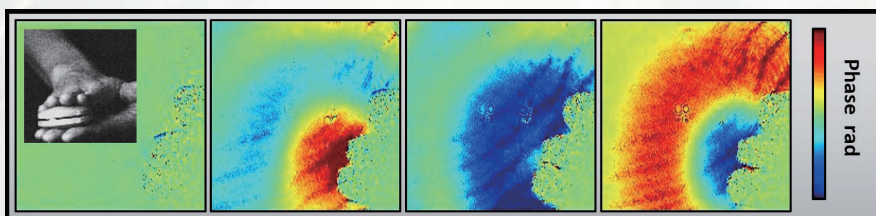
<https://www.photron.co.jp/products/polarizing-cam/pi/>



製品仕様

モデル名	偏光高速デジタル干渉計
計測範囲 [mm]	40×40、80×80、160×160 ※更なる拡張は要相談
位相接続計算	有り（高速モード、高精度モード）
焦点位置	固定 ※被写体に合わせて変更は要相談
最大撮影距離 [m]	標準7
測定波長 [nm]	標準532
最大計測点数 [画素]	512×512
最大計測点数撮影速度 [FPS]	7,000
最高撮影速度 [FPS]	1,550,000
最短露光時間 [nsec]	369 ※レーザ出力を要相談
カメラメモリ容量 [GB]	32
データ出力インタフェース	ギガビットイーサネット
トリガーモード	マニュアルトリガー（スタート、センター、エンドなど）
外部信号入力	撮影トリガ(TTL/接点)、同期信号
ソフトウェア主要機能	ライブ再生／撮影速度設定／露光時間調整／トリガーモード設定 画像読み込み、モノクロデータ再生、位相データ再生 位相アンラップ、モノクロと位相のオーバーレイ、データ保存
底面積 [mm]	600W×450H ※50mmφ標準タイプ、かつ被写体側のターゲットミラーを除く
装置重量 [kg]	20～ ※計測範囲拡大時は重量変更あり
AC電源	100V～240V、50Hz～60Hz、120W
DC電源	22V～32V、120VA
機器構成	・偏光カメラ CRYSTA PIシリーズ ・干渉光学系 CRYSTA Phase Optics ・制御ソフト CRYSTA Phase Viewer ※光学系を被写体に応じてアレンジ可能 ・解析ソフト CRYSTA Phase Analysis ※光学系部品の交換はユーザも可能

計測事例：カスタネット打音の可視化 100,000FPS

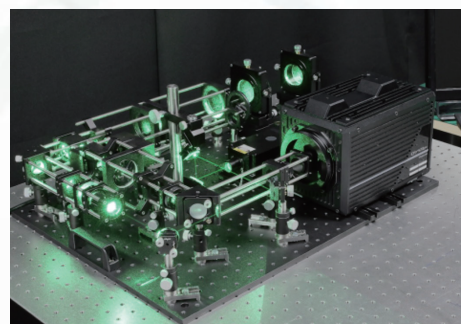


早稲田大学理工学術院 及川靖広教授(同研究室)との共同研究成果

打音による空間の密度変化を位相分布として高速撮影。

撮影距離を7mとることにより、計測装置による音場影響を排除。

サブミリの空間分解能で音場可視化をすることにより従来見えていなかったミリオーダーの空間分布を可視化することに成功。



お問い合わせ窓口：システムソリューション事業本部 光学計測部

E-mail : polarizing-camera@photron.co.jp

Photron

株式会社 フォトロン

本社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング21階
TEL.03-3518-6271 FAX.03-3518-6279

インターネットホームページ <https://www.photron.co.jp/>

記載の意匠や仕様は、予告無しに変更されることがあります。

記載の製品名等は、各社の登録商標または商標です。